

基本情報

需要家	株式会社クスリのアオキ
事業の実施場所	富山県高岡市立野718番地1
施設の名称 (需要家の法人名+建物の名称)	株式会社クスリのアオキ 立野店
太陽光発電設備の導入方法	自己所有
導入設備	太陽光発電設備：207.06kW (太陽光パネル出力) 109.4kW (PCSの定格出力) 定置用蓄電池：184.32kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2024年1月から発電開始
総事業費 (税抜)	37,751,573円
平均の年間CO ₂ 削減率 (削減量)	42.68% (73.32t-CO ₂ /年)

事業目的・概要等

当社は冷蔵・冷凍設備を多数保有する電力消費の大きいドラッグストア業態であり、年間使用量は3.7億kWhに及びます。この電気使用量・CO₂排出量を削減するために、当社では既存店舗の70%、今後の新店は建築仕様を変更し、全店に太陽光発電を導入する計画をした。太陽光発電を導入することで、1店舗当たり平均35%、蓄電池の導入により42%の電力購入量を抑えることができ、ストレージパリティが達成されます。当社の計画を達成することで、CO₂排出量は年間40,000t削減でき、2050年カーボンニュートラル達成へ貢献出来る。また、停電時には太陽光発電設備及び蓄電池から電源供給を行うことにより地域インフラである医薬品・食品等の提供した。加えて、地域の防災拠点としての位置付けから大規模災害時に地域住民に携帯端末の充電インフラを提供する等、レジリエンスを強化する事を目的とする。

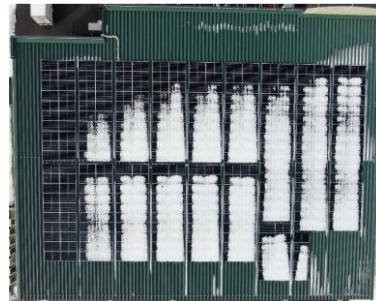
今後の再エネ導入に向けた取り組み

当社は全店の70%に該当する約700店舗に太陽光発電設備を導入する計画です。店舗の屋根上を最大限に有効活用することで設置容量は全店で100MWを超える見込みです。ホームページや決算発表、決算説明会等のIR活動においてストレージパリティ事業を通じて太陽光発電設備及び蓄電池を導入した旨を開示した。広範囲でドラッグストア事業を展開する東証プライム企業の当社が、太陽光発電導入によるCO₂排出量・電気代削減のメリットを積極的に発信することで、他社での太陽光発電導入への推進も図っていく。

導入施設の外観



主な導入設備



太陽光パネル



PCS 定置用蓄電池



特定負荷分電盤